



5月 ほけんだより

令和6年5月

さざなみっこ保育園
看護師 謝敷亜李沙

新年度が始まって1ヵ月が経ちました。新しいクラスやお友達にも少しずつ慣れ、元気に楽しそうに遊ぶ姿が見られるようになりました。

5月は身体に疲れが出て、体調を崩しやすい時期でもあります。規則正しい生活をして、休息をはかりながら、元気いっぱいにご過ごせるようにしましょう。

感染性胃腸炎

4月の後半より、保育園では、嘔吐・下痢の症状で胃腸炎と診断される子が多く、流行しています。

感染性胃腸炎は、数時間前まで元気だったのに、突然顔色が変わり嘔吐が始まるケースが多く見られます。吐き気が治まるまで様子を見て、顔色が戻ってきたら経口補水液などを少量ずつ与えましょう。

また、下痢の症状は、数日前から出る場合もあれば、嘔吐が始まってから出る場合もあります。

感染性腸炎は、嘔吐物や便から感染するので、嘔吐・下痢の症状が治まるまでは、自宅で療養することが大切です。



はしかの予防接種を受けましょ

はしかは、麻疹ウイルスに感染している人が、咳やくしゃみをしたときに飛沫感染や空気感染をします。非常に感染力が強い病気です。

はしかで怖いのは、肺炎や中耳炎、脳炎などの合併症を起こすことと、治療法がないということです。

しかし、はしかの予防接種の効果は非常に高く、接種していればほとんど感染を防げる病気です。

MRワクチンの1回目は、1歳の誕生日を過ぎたら接種可能です。また、2回目は、就学前のくじら組さんが対象となります。小児科を受診し、早めに接種しましょ



爪切りのお願い

子どもたちは様々な物に触れるため、つめの中に汚れが入ったり、伸びていると欠けたりしてしまいます。また、爪が長いとどこかに引っかけてしまったり、お友達を傷つけてしまうことにもなりかねません。おうちでは定期的に切ってくださいようお願いいたします。



ゴールデンウィーク期間は、多くの小児科が休診となります。子どもたちの急な発熱やけがに備えて、事前にかかりつけの小児科の他に、近くの救急病院の診療時間と休診日は確認しておきましょう。